



第2回 家庭ごみの組成分析結果 生ごみとミックスペーパーが鍵

二月中旬、職員五人で、町内のス

テーションに出された家庭系可燃ごみの組成分析をしました。昨年七月に続き、団地、既成市街地、市街化調整区域の三地区から、合計約六百キロのごみを抽出し、十二品目に分別しました。

結果は、半分以上が生ごみ(五八・四割)、次いでミックスペーパーなどの資源化可能な紙類(十二・二割)、紙おむつ等(十・四割)、ちり紙などのくず紙類(九・五割)が続き、割合は昨夏とほぼ同じ状況でした。

◆鍵は生ごみ！

生ごみ処理にご協力を
ごみの大幅減量の鍵は、何といつても生ごみです。生ごみがなくなれば、可燃ごみは半分以下に減りま

す。
町では、生ごみ資源化の一環とし

て、今年度から生ごみ処理機等に対する補助を拡充しています。

生ごみ処理をすれば、環境に良いだけでなく、ごみ出しも楽で、ごみ箱の嫌な匂いからも解放されます。

従来型のコンポスターに加え、手間のかからない埋込式のミラコンボ、台所で使えるバケツ式処理容器など、各種取りそろえ、環境課窓口で一律千円で販売しています。

電動生ごみ処理機、手動式生ごみ処理機は、購入金額の三分の二(上限三万円)を補助します。購入後、領収証を添付して申請してください。

◆ミックスペーパーの分別も課題
可燃ごみの十一割を占めるミックス

◇非電動式の処理容器 (コンポスター、バケツ式等)



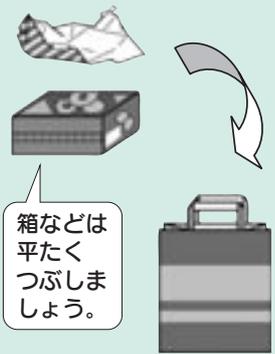
環境課窓口で販売
(1組千円)

◇家庭用生ごみ処理機 (電動式、手動式)



購入金額の3分の2
(上限3万円)を補助

◇ミックスペーパー

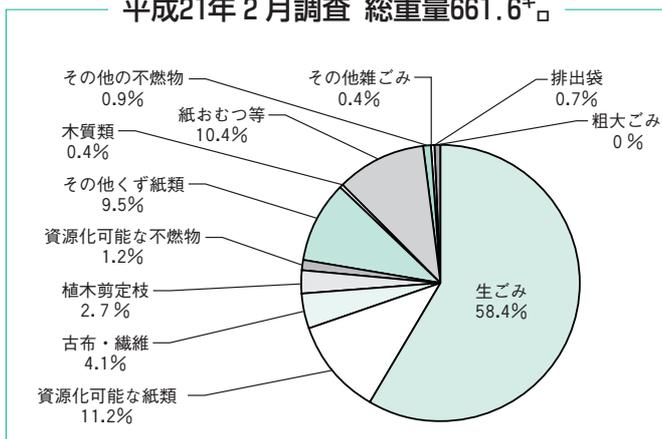


スペーパー類の分別も課題です。
つつい「可燃ごみ」に捨てがち
な小さなメモ用紙や紙の封筒も、「ミックスペーパー」として分別すれば、紙資源として再生でき、余計な焼却費用をかけずに済みます。

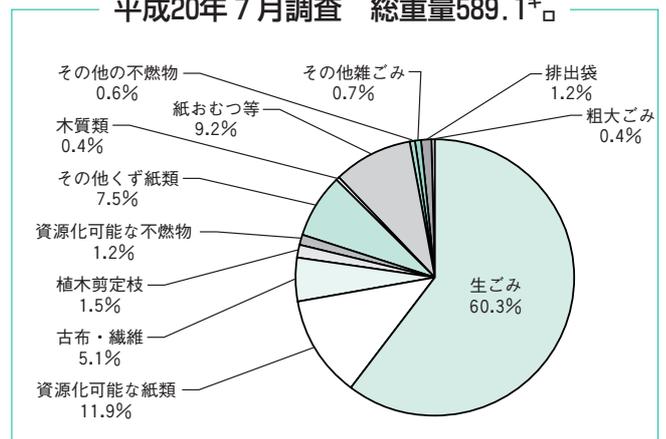
どんな小さな紙でも、「混ぜればごみ、分ければ資源」です。はがき、包装紙、菓子箱、名刺、チケット、トイレットペーパーやラップのしん……。ほとんどの紙は資源化できます。シュレッダーした紙くずはビニール袋に、その他の紙はそのまま紙袋に入れ、ミックスペーパーの収集日に出してください。ホチキスは再生過程で自動除去できるので、取り外す必要はありません。
可燃ごみ減量の二本柱である「生ごみ」と「ミックスペーパー」に、一人でも多くの皆さんのご協力をお願いします。

問合せ 環境課 ☎内線四五二

平成21年2月調査 総重量661.6キロ



平成20年7月調査 総重量589.1キロ



ゼロ・ウェイストを考える会を地区別に開催

昨年のごみ量や焼却炉の現状の報告、今年のゼロ・ウェイスト関連の事業の説明会を地区別に開催します。

日時・場所

五月二二日(金)十時 保育園・教育総合センター

五月二三日(土)十時 一色小新館
五月二三日(土)十三時 葉桜会館
五月二九日(金)十時 上山口会館
五月二九日(金)十四時 下山口会館
五月三〇日(土)十時 木古庭会館
五月三〇日(土)十三時 堀内会館

※事前の申込みは必要ありません。
※車での来場はご遠慮ください。

※葬儀で会場使用不可時は延期。

問合せ 環境課 ☎内線四五一

介護予防事業に関する

基本チェックリスト調査を実施します

高齢者に介護が必要となる背景には、骨折・転倒、関節疾患を原因とする生活機能の低下があります。

町では生活機能の維持や向上に効果的な介護予防事業をしています。

●介護予防事業の流れ

①要支援・要介護認定を受けていない七五〜八四歳(四月一日現在)

の人を対象に、国が指定する基準のチェックリストを四月下旬に送付しました。

ご自身の身体の状態を把握する良い機会となりますので、記入のうえ、返送してください。

②国の基準に基づいて判定した結果、介護予防が必要と思われる人

に、医療機関で介護予防健診を受診するための受診券を送付します。(費用無料)

③受診の結果に応じて、筋力向上や栄養状態の改善などを旨指す「介護予防教室」におさそいします。詳細は、個別に送付する通知でご確認ください。

*調査等の結果、介護予防の必要性がない人には、特にご連絡はいたしません。

*調査対象ではない六五歳以上の人で、基本チェックリストを希望する人は、お問い合わせください。

問合せ 福祉課 ☎内線二二二〜二三四

消防団本団の新しい顔ぶれ

四月一日に消防団本団の人事異動があり、次の皆さんが新しく本団の役割に就任しました。(敬称略)



団長(新任)
石井定裕



副団長(再任)
中島章一



副団長(新任)
沼田慎一



前消防団長
石井建一

また、前消防団長の石井建一さんには永年にわたり消防団業務にご尽力いただきました。ありがとうございました。

平成二〇年度公文書公開

個人情報保護制度運用状況

●公文書公開制度運用状況

分野別請求件数(五六件)

総務部	十八件	公開	三七件
保健福祉部	二件	一部公開	九件
生活環境部	十三件	非公開	五件
都市経済部	十八件	不存在	四件
教育委員会	一件	取り下げ	一件
消防本部・議会・監査・その他	四件	登録件数	〇件
		開示請求等	〇件

●個人情報保護制度の運用状況

問合せ 企画調整課 ☎内線三三二